

タネ無しピーマン「タネなっぴー」

全国で販売開始！

野菜・花のタネや園芸資材・造園工事など手掛けている、総合園芸会社「横浜植木株式会社」（所在地：横浜市南区、代表取締役社長：有吉和夫）は、世界に先駆けタネ無しピーマンの品種を開発しました。この技術は、2010年に特許を取得しています。苗で2年前より「タネなっぴー」の名称で販売を開始しましたが、本年は収穫量や果形を改良したものを、4～5月に全国の園芸店・種苗店・ホームセンターにて販売いたします。

■特長

ピーマンは中が空っぽのイメージですが、タネ抜きが意外と面倒です。「タネなっぴー」は、タネを気にする事なく自由に切る事ができ、加工業務などに便利です。肉詰めなどもヘタを切り落とし筒状に詰める事が出来ます。

ピーマンは多くのビタミンやミネラルを含む機能性野菜で、成長期のお子様には是非食べさせてあげたい食材です。しかし、お子様から嫌われ者のピーマンを食べさせるのは至難の業です。「タネなっぴー」は苦味が非常に少なく、ピーマン嫌いのお子様にも受け入れてもらえると思います。

■なぜタネが入らないのか

ピーマンの花は両性花で1つの花に雌ずいと雄ずいがあります。雄ずい（葯）は開花期に裂開し花粉が雌ずい（柱頭）に受粉し果実になります。「タネなっぴー」は、葯の中に花粉が無く、受粉する事ができません。普通でしたら落花してしまい果実になりません。しかし、単為結果性の特性も合わせ持っているため、受精しなくても果実となります。よって受精していないため種が入らないのです。ただ、周辺にピーマン・パプリカ・トウガラシなどが栽培されている場合は、花粉が虫により運ばれて来て、受粉する事があります。その際には種が入ります。



上：タネなっぴー 下：通常ピーマン

■商品の仕様・販売

「タネなっぴー」は苗で4月～5月に全国の園芸店・種苗店・ホームセンターにて販売しています。仕様は3.5号ポリ鉢・ラベル付きです。

■問い合わせ先

横浜植木株式会社 種苗部・園芸部

(〒232-8587 神奈川県横浜市南区唐沢15 ☎045-262-7405・045-262-7400 Fax045-261-7495)